
株式会社フォーサイド・ドット・コム

The logo for For-side.com, featuring the text "For-side.com" in a white, sans-serif font inside a black diamond shape. The text is centered within the diamond.

For-side.com

中期再生プランの進捗報告

2007年5月25日

本資料にて、2007年2月28日に発表致しました
「中期再生プラン」の進捗について
ご報告させていただきます。

免責事項について

本資料に記載されております計画や見通し、戦略など歴史的事実でないものは本資料の作成時点において入手可能な情報に基づく将来の業績に関する見通しであり、これらには様々なリスク及び不確実性が内在しております。実際の業績はかかるリスク及び不確実性により、これらの見通しとは異なる結果をもたらしうることをご承知おきください。かかるリスク及び不確実性には、市場リスク、日本円と米ドルとその他外貨との為替レートの変動、その他情報通信関連事業を取巻く様々なリスク及び当社が継続して業務を展開する上で不可避の潜在的リスクである経済状況、サービスの成否、他社との競争状況などが含まれますが、これらに限定されるものではない不確実性が含まれていることをご留意ください。

なお、本資料の著作権やその他本資料にかかる一切の権利は株式会社フォーサイド・ドット・コムに属します。

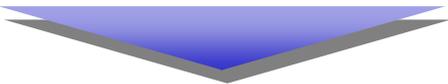
1. 中期再生計画の進捗報告

2. 2007年12月期 連結1Qの業績

～ 財務諸表の合理化～

BSの合理化

| | |
|---|-----------------|
| 1. 海外の売却 … 営業権問題の回避 | 今期中に北米ジンギー社売却予定 |
| 2. 国内のノンコアビジネス撤退 … 金融事業を中心とした 多額の借入金の解消 | 解消済み |
| 3. 負債の圧縮… 単体負債の完済 | 約30億の借入金を返済 |
| 4. 不採算コンテンツの減損 … 適正価値での計上 | 実施 |


BSの健全化へ

- 有利子負債ゼロ化
- 減損リスクの低減

～ 財務諸表の合理化～

PLの合理化

| | |
|-----------------------------|---|
| 1. 原価削減・・・細かな原価の見直し | 売上総利益率が30%から70%へ |
| 2. 人件費 ・・・コアの人材による効率的な運営 | 2006年12月から2007年1月の 1ヶ月間でこれまでの約30%を削減 |
| 3. 広告費 ・・・広告・流通戦略の見直し | 前期平均額の約50%を節減し 効率化 |
| 4. 子会社管理コスト節減 | 子会社売却により節減 |
| 5. 減価償却費・・・適正化 | 実施 |

PLの健全化

- 大幅な原価削減により粗利率のUP
- その他販管費の削減により黒字体質化

～ オフィスの合理化～

西新宿のオフィス賃貸ビルについて、合理化を図るため現状使用の2フロアの内、1フロアを解約

オフィスの減床

- ・人員削減に伴い、オフィス面積を減少。
月額を支払賃料を削減し、効率化に努める

(単位:万円)

| フロア数 | 支払賃料 |
|---------------|-------|
| 2フロア(07年2月現在) | 1,481 |
| 1フロア(07年7月以降) | 743 |
| 差額 | 738 |

実施済み

年間にして
およそ9,000万円の
コスト削減

オフィスの統合により、コスト削減と業務の有効性及び効率性を高める

中期再生計画の進捗報告

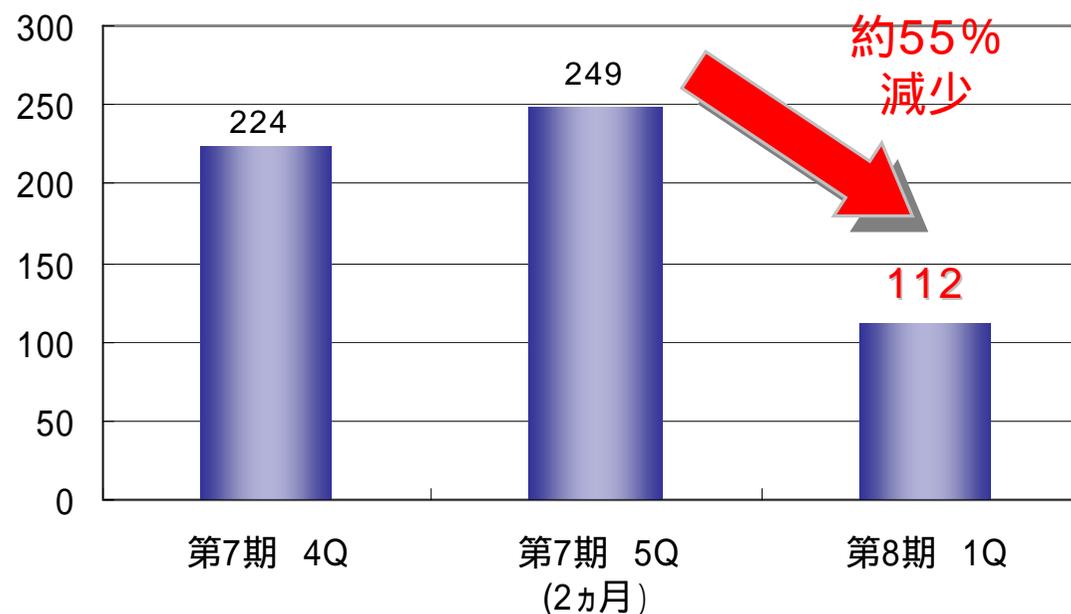
6

～ 広告宣伝費の削減 ～

プロモーション戦略の改善及び流通戦略の修正を実施
広告宣伝費減少に取り組む

広告宣伝費の推移

(単位:百万円)



戦略の修正及び改善により広告費用は、前期平均額の約55%を節減し、効率化。

中期再生計画の進捗報告

～ソフト投資の予算削減～

これまでの販売実績を基に、高収益ソフトへの集中投資へシフト

投資ソフトの絞込みによる効率化

音楽では、グラビア系トランス好調



山本梓

「あず トラ～うる星やつら ラムのラブソング～」



浜田翔子

『コスプレ トランス 踊りましょーこ』

商品ラインナップ絞込みにより、収益率UP。
3/7発売、山本梓『あず トラ～うる星やつら ラムのラブソング～』、
3/21発売、浜田翔子の『コスプレ トランス 踊りましょーこ』が好調。

中期再生計画の進捗報告

～ ハイスペック端末向けコンテンツ販売強化 ～ 収益性ある3Gモバイルコンテンツへの資源集中

音楽商材
『M-ON! LIVE SOUNDS』
2/23 サービスイン



株式会社ミュージック・オン・ティーヴィと協業。携帯電話のハイスペック化と通信速度の格段の向上により、MUSIC ON! TV が保有する独自の音楽資産を有効に活用したサイトを展開。人気アーティストのCD 音源配信だけでなく、独自のLIVE 音源や自社レーベルCD 音源など、人気アーティストの独自素材も用意。人気J-POP アーティストを中心に、当サイトでしか配信する事の出来ない多彩な音源を着うた®で配信。

きせかえ商材
『ケータイ戦国魂』
2/16 サービスイン



フォーサイドが直営するきせかえツール配信サイト。

織田信長・武田信玄など、戦国武将をテーマとして携帯電話をトータルコーディネート。

歴史ゲームとして大ヒットを記録した「真・三國無双シリーズ」のイラストを担当した人気イラストレーター諏訪原寛幸(すわはらひろゆき)氏によるイラストを提供。

メロディーコール
『聴せる アンビリバボー』
3/19 サービスイン



フォーサイドが直営するメロディーコール配信サイト。

生音入りなどのアレンジにより、おもしろサウンド・サプライズサウンドを提供。

映画をイメージした、叫び声・打撃音・泣き声・観客の歓声などを楽曲に取り入れた音源となるので、他サイトにはないオリジナルティ溢れる音源を提供。

中期再生計画の進捗報告

9

～ ハイスペック端末向けコンテンツ販売強化 ～ 収益性ある3Gモバイルコンテンツへの資源集中

きせかえ商材
『girlsデコレーション』
4/26 サービスイン



日本最大級の女性向けケータイファッションサイト「girlswalker.com」と提携。

株式会社ゼイヴェルが運営する女性向けケータイファッションサイトとしてNO.1の集客力と認知度を持つ「girlswalker.com」とタイアップし、女性ファッションをテーマにしたケータイアレンジサイト。「girlswalker.com」内で高い人気を持つアパレルブランドとのライセンスを契約により、ブランドロゴ画像など、ブランド人気を活かした素材を展開。

電子書籍
『三省堂書店BOOK』
4/18 サービスイン



大手書店三省堂書店との協業。

三省堂書店の出版社への交渉力を活かして、新刊書籍の権利獲得を行い、他社未配信の書籍や新刊書籍の配信を多数行う。

「出逢った時が新刊！！」をコンセプトに三省書店による「テーマに基づいたブックセレクション」を書店・サイトで連動して行います。

デコメ - ル
『動くデコメ絵文字』
4/16 サービスイン



フォーサイドが直営するデコメール配信サイト。

素材が動く、デコメ絵文字を提供。

「文字」と「イラスト」の素材を組み合わせで切り替わり表示される絵文字をつくることができる。組み合わせによって「168万通り」のデコメ絵文字を作ることが可能。「あいさつ」「言葉」などの文字素材が充実！

1. 中期再生計画の進捗報告

2. 2007年12月期 連結1Qの業績

連結期間について

各子会社の売却(ジンギーを除く)により、連結期間が異なっております。

| 子会社 | 地域 | 連結期間 |
|---|-------------------|------------------------|
|  ワイドフォス | 韓国 セグメント: アジア | 1ヶ月連結 |
|  アイタッチ | イギリス セグメント: 欧州 | 2ヶ月連結 |
|  ジンギー | アメリカ セグメント: 米国 | 2007年12月期1Qは 3カ月分連結 |

2007年12月期 連結1Qの業績

(平成19年1月1日～平成19年3月31日)

12

連結売上予想の上方修正。65億 85億円。 営業利益・経常利益・当期純利益は据え置き。 (単位:百万円)

| | 1Q | 通期予想 | 達成率 | 修正予想 | 達成率 | 主要因 |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|--|
| 連結売上 | 6,177 | 6,500 | 95% | 8,500 | 72.7% | <ul style="list-style-type: none"> ・単体においては計画通り ・米国ジンギー社の連結期間の延長(当初予定からの延長)による売上の追加。 ・欧州アイタッチ社の売上貢献。 売上予想の修正、65億円 85億円。 |
| 連結営業利益 | 203 | - | - | - | - | <ul style="list-style-type: none"> ・欧州アイタッチ社の利益貢献。 |
| 連結経常利益 | 4 | 50 | 12.5% | 50 | 12.5% | <ul style="list-style-type: none"> ・為替差損等の計上 単体業績向上の見込みにより通期予想(5千万円)は据え置き |
| 連結当期純利益 | 255 | 50 | -510% | 50 | -510% | <ul style="list-style-type: none"> ・アイタッチ(約400百万円)、ワイドフォース(約176百万円)の売却損。 米国ジンギー社の動向等が未確定のため、通期予想(5千万円)は据え置き |

記載数値は表示単位未満を四捨五入して表示しております。